

平成29年度第2回教育委員会定例会 会議録

◇ **開催年月日** 平成29年5月23日（火） 14時00分開会
14時35分閉会

◇ **開催の場所** 教育委員会室

◇ **出席者**

教育長	杉元 羊一
委員（職務代理者）	津曲 貞利
委員	高島 まり子
委員	桃木野 聡
委員	立元 千帆

◇ **説明のため出席した者の職氏名**

管理部長	緒方 康久	教育部長	中崎 新一郎
総務課長	橋口 訓彦	施設課長	間世田 敏
文化財課長	川原 祐明	美術館副館長	山西 健夫
図書館副館長	馬立 由紀	学務課長	大脇 俊朗
学校教育課長	谷口 幸一郎	保健体育課長	米森 基
青少年課長	山下 敦宏	生涯学習課長	吉松 健二
少年自然の家所長	永吉 眞一	中央学校給食センター所長	松山 英作

◇ **書記**

総務課主幹	堀田 竜也	総務課主査	久家 加奈子
-------	-------	-------	--------

◇ 議事日程

- 1 開 会
- 2 会議成立の宣言
- 3 会議録署名者の指名
- 4 会議の公開等について
- 5 議 案
 - 定第 9 号議案 平成 2 9 年度鹿児島市一般会計補正予算（教育委員会関係分）に係る議案についての意見に関する件
 - 定第 1 0 号議案 鹿児島市スポーツ推進審議会委員の委嘱の件
 - 定第 1 1 号議案 鹿児島市公民館運営審議会委員の委嘱の件
- 6 報告事項
 - (1) 平成 2 9 年度教育委員会活動の点検・評価の実施について
 - (2) 市議会関係の審議結果等について
 - (3) 教育委員会関係の主な行事について
- 7 その他
- 8 閉 会

◇ 会議要旨

1 開会

教育長 それではただいまから、平成29年度第2回教育委員会定例会を開会いたします。

2 会議成立の宣言

教育長 本日は全員出席しており、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

3 会議録署名者の指名

教育長 本日の議事日程は、お手元に配布したとおりです。本日の会議録署名委員として、桃木野委員と立元委員を指名します。

4 会議の公開等について

教育長 次に、会議の非公開についてですが、本日審議する定第9号議案は市議会への議案提出前の案件、定第10号及び11号議案は人事・人選に係る案件でありますので、非公開で傍聴を禁止する取扱いとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

教育長 ご異議もないので、そのように取り扱います。

5 議案

定第9号議案 平成29年度鹿児島市一般会計補正予算（教育委員会関係分）に係る議案についての意見に関する件 同意

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

定第10号議案 鹿児島市スポーツ推進審議会委員の委嘱の件 原案可決

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

定第11号議案 鹿児島市公民館運営審議会委員の委嘱の件 原案可決

【 本 議 案 は 非 公 開 】



6 報告事項

(1) 平成29年度教育委員会活動の点検・評価の実施について

教育長 次に報告事項（1）について説明をお願いします。

事務局 報告事項関係資料（1）をご覧ください。「平成29年度教育委員会活動の点検・評価の実施について」、ご説明いたします。1の点検・評価の概要ですが、教育委員会活動の点検・評価は地方教育行政法第26条に定められており、教育委員会は毎年、教育に関する事務について点検・評価を行い、報告書を作成し、議会に提出・公表することとなっております。2の評価対象は、教育振興基本計画に掲げる施策及び関連事業で、表をご覧ください。全体の計画期間が33年度までになっておりますが、このうち28年度から31年度までの4年間で事務事業の評価を行います。また、32年度には全体の施策評価を実施し、これを踏まえまして33年度に次期計画の策定を行う予定としております。次ページA3の資料をご覧ください。左側上のほう、（1）から（5）が施策の方向性で、それぞれの具体的施策をその下に掲載しております。評価対象事業数はその下に記載のとおりで、29年度につきましては右端の「（5）」に関連する32事業を評価対象としております。資料右側に事業名を記載しております。次に1枚目の資料に戻っていただきまして、4のスケジュールですが、現在、この32事業について所管課において一次評価を実施しております。7月から8月にかけて教育行政評価会議を開催し外部評価委員からの意見を頂きます。外部委員は5人で、下に委員名を記載しております。9月から10月にかけて二次評価として、教育委員の皆様にご最終評価をしていただき、評価後、10月の定例会で議決、11月に議会へ報告し、ホームページ等による公表を予定しております。二次評価につきましては半日ほどお時間をいただくこととなりますけれども具体的な日程につきましては、後日、改めて調整させていただきたいと思っております。以上でございます。よろしく申し上げます。

教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はありませんか。

委員 スケジュールのところで、7月～8月に評価委員が事前に選定した20事業程度を意見聴取とありますが、これは今回の32事業全部でなくてもよろしいのでしょうか。

事務局 その通りでございます。昨年が21事業でございました。今回は32事業で数が増えておりました。まず一次評価の結果を各外部委員の方々に見ていただきまして、その中から特に重要性の高いもの等を選別した20事業程度についてご意見をいただこうというものです。

委員 20事業を選ばれるのは評価委員の方々ですね。

事務局 はい、その通りでございます。

教育長 その点につきましては、教育行政評価会議の全体の評価を見ていただきながら、20事業程度あげますけれども、その中で教育委員の方々からこれもとい

うものがあれば、付け加えることは可能なわけですよ。

事務局 事業数については限定しているものではございませんので、25になることもあるかと思います。

教育長 他にございませんでしょうか。
(なしの声あり)



(2) 市議会関係の審議結果等について

(3) 教育委員会関係の主な行事について

教育長 次に報告事項(2)及び(3)について説明をお願いします。

事務局 議案つづりの15ページをご覧ください。報告事項(2)市議会関係の審議結果等につきまして、ご説明いたします。桜島爆発対策特別委員会が4月27日に開催されまして、教育委員会の関係では、学校降灰除去事業の実施内容について報告を行いました。次に報告事項(3)教育委員会関係の主な行事につきまして、ご説明いたします。市郡中体連総合体育大会が、陸上競技につきましては、6月6日と7日に県立鴨池陸上競技場で、それ以外の水泳、野球などの種目につきましては、6月13日から16日まで、鴨池公園水泳プールなど市内の会場を中心に開催される予定でございます。次に、市立学校の春季の運動会が5月21日に小学校5校で開催されました。来週5月28日に小学校12校、6月4日に小学校1校で開催される予定でございます。以上でございます。

教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はありませんか。

運動会については、松元小は昨年度もこの時期に新校舎の建築の工期の関係で6月、他の学校も熱中症対策であったり、秋の農繁期を避けるなどの理由でこの時期の開催となっているようでございます。昨年度と比べるとどうでしたか。

事務局 桜州小が1校増えました。

7 その他

教育長 最後に、事務局から何かありますか。

事務局 委員のお手元に鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会定期総会の資料をお配りしておりますが、総会が5月15日に開催されまして、杉元教育長が会長に選出されましたことをご報告いたします。

次に、次回の定例会の日程のご案内をいたします。6月6日火曜日の16時30分からを予定しております。以上でございます。

教育長 鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会の定期総会の中で、出水市の教育委員から会長には教育委員長がなるのが望ましいのではないかという意見もございました。ただ、以前ご報告しましたとおり、事務局の運営の問題等で鹿児島市が担当せざるをえないという状況もありましてこのようになっております。あと2年で全市町村が新教育長になられて、その段階で教育委員長が鹿児島県か

らはなくなります。全国市町村教育委員会連合会事務局等にも、全国組織としてどのように考えているのかお尋ねして研究していきたいと思っております。今後、教育委員会連絡協議会の在り方についても随時報告しながらご意見を伺いたいと思っております。

教育長 教育委員の方々から最近の教育の話題等で情報交換したいことはありませんでしょうか。

委員 ちょうど今、学校検診の時期なので少し気になったことがありました。昨年度から全国的に内科検診に、背骨の歪みがないかの検診事項が加わりました。脊椎側湾症という横への歪みが途中から発症することが分かってきていて、その早期発見の為に行われているのですが、その中で一つ気になったのが、靴や教科書が今すごく重くなっているような気がしています。教科書や参考書はゆとり教育の時代に若干減って、それが終わってからまた増えたのでしょうか。自宅学習に使わない教科書というのは学校に置くのが禁止されているのでしょうか。

教育長 小中高それぞれあるかと思いますが、何か情報はありますか。

事務局 基本的にどこの学校も禁止しています。

委員 中学生は辞書等があるのですごく重いんですよね。先ほどの側湾症との関連ですが、重いものを担いだことによって発症するというようなことは全くないのですが、悪化させる可能性があって、なぜそう思ったかという、ある幼稚園で新規の側湾症の子がいて保護者も気づかれていなかったんですね。幼稚園から、保護者の方が幼稚園でさせた運動等が悪かったのではないかとおっしゃったと相談がありました。学校でも同じ事が起きたときに、重いものを持たせたから悪くなったんじゃないかという風に言われたときの対応が少し気になりました。そう思っている矢先に、先日ニュースで他県のその話題がでて、あまり厳格にしないようにしようという動きが始まったというのを見ました。

教育長 基本的には中学校も教材を残さないというスタンスですか。

事務局 辞書等は残しても構わないと思うのですけれども、その辺の基準は非常に難しく、新聞に取り上げられた件で、教育委員会にも電話がありました。その方は、アメリカのあるデータから成長に影響がでるとおっしゃっていました。

委員 悪いデータと共に必ず良いデータもあるので、負荷をかけることによって脊柱を支えるような筋力の増強につながるというようなデータもあるはずだと思います。どっちがどうという訳ではないですが、昨年度ある自治体で側湾症が数百人単位で見つかっています。鹿児島ではまだそんなにかいと思いますが、見つかったときにおそらくそういうことを心配する保護者がでてくるのではないかと。発症には関与しないけれど、悪化には関与していることは明確なので、そうなったときの対応というのは、検診で症状を見つけようとしているのと少しかみ合わないのかなと思いました。

教育長 基本的には個別対応というところなんでしょうけれども、自分の子供だけ特別にされて目立つのは嫌だとかないと不利とか、色々なご意見があるのだと思います。実際に部活動で重いものを持たせたということで問題になっていまし

たよね。

事務局 他の自治体で、音楽の譜面台を数十本入れて重くなり、持ち上げるときに腰を痛めたという事例があったというのは聞いたことがあります。

委員 今現在、脊柱側湾症の子どもというのは、例えば小学校では情報があるのですか。

事務局 健康診断の実施は6月末までですが、現在のところ脊柱側湾症に係る学校からの報告はありません。

教育長 色々な形で情報が出てくると同時に認知度が増えてくる可能性はありますね。学校の現状や個人的なものがあるのだと思いますが、委員からのご意見も参考にさせていただければと思います。

教育長 他にございませんか。
(なしの声あり)

8 閉会

教育長 それでは、以上をもちまして、本日の定例会を終了いたします。お忙しい中ありがとうございました。

【以上】